

A7673

京成3300形・クロスシート試作車・
ファイヤーオレンジ 4両セット

予価:16,700円(税別)

JANコード:129661 カートン内入数:12

A7677

北総鉄道7260形 8両セット

予価:26,600円(税別)

JANコード:129708 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

実車

京成3300形は1968(昭和43)年から登場した京成電鉄の通勤型車両です。1969(昭和44)年に製造されたグループからは前面・側面に行先表示器が設置されたのが大きな特徴です。また、このグループからは台車に変更されました。1980年代半ばから冷房化、1989(平成元)年からは更新工事が行われました。前面ライト配置が変更されたほか、4両編成の一部が組み替えられて6両編成化され、先頭車の中間車化が行われました。更新後は3200形更新車に類似した形態になりましたが、側面行先表示器の位置や前面貫通扉の種別表示窓の縁取りなどに相違点があります。3313～3316の編成は1990(平成2)年に更新出場した際にクロスシート試作車として登場し、成田方先頭車のモハ3313はオールクロスシート、その他3両はそれぞれ配置の異なるセミクロスシートとして比較試験が行われました。

2006(平成18)年4月には北総鉄道でリースにより使用してきた7250形(7251～7258)の代替として、京成から3300形(3305～3308・3313～3316)4両編成2本の8両編成で北総鉄道へリースされ、7261～7264・7265～7268と改番されました。外板塗装の帯色の変更、社紋やナンバーの変更、行先表示幕の変更以外は殆ど原型を保ち、2012(平成24)年現在でも都営線・京急線へ乗り入れるベテラン車両として力走を続けています。

商品概要

- ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
- ・ヘッドライト、テールライト、行先表示、種別表示点灯。LED使用。ON-OFFスイッチ付
- ・フライホイール付動力ユニット搭載

ファイヤーオレンジのボディ。クロスシートの室内

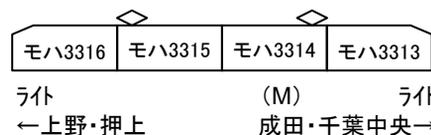


京成電鉄商品化許諾済

・クロスシート試験車ならではの車両毎に異なるシート配置を再現

・側面ドア脇にクロスシート試験車マークを印刷済

編成図 A7673

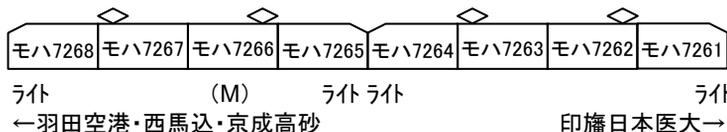


ライトグレーに濃淡青帯の北総車

・4両+4両の8両固定編成で活躍中の7268編成を製品化



北総鉄道株式会社商品化許諾済



オプション 幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー自連・灰:F0004

付属品 行先シール